

大正ロマンの画家 竹久夢二の魅力（全 2 回）



水竹居 1934 年

大正ロマンを象徴する画家であり、現代においてもいまなお脚光をあびる竹久夢二（1884-1934）。夢二は、センチメンタルな女性像の“夢二式美人画”で広く知られていますが、それだけではなく、デザイン作品や詩歌も多く手がけたマルチアーティストとしても高く評価されています。恋や旅を重ねた私生活はドラマティックで、その人生は今も人の心を惹きつけ続けています。

また、16 歳で上京した夢二は、時代と共に移り変わる東京の街に思いを馳せて作品や文章を残しました。100 年前に東京から「可愛い」を発信し、少女文化をリードしたのも、実は夢二だったのです。

今回の講演会では、そんな夢二の“生涯と芸術”や夢二の視点からみた“東京再発見”や“可愛い”をテーマに夢二の魅力を解き明かします。

講師 石川桂子（いしかわ けいこ）

竹久夢二美術館 学芸員。1967 年、東京生まれ。國學院大學文学部史学科卒業。1991 年より現職。編著に『大正ロマンの手帖 ノスタルジック&モダンの世界』『竹久夢二 恋の言葉』（河出書房新社）、『竹久夢二《デザイン》』（講談社）、岩波文庫『竹久夢二詩画集』（岩波書店）など。

開催概要

- 日時：各回 14:00～15:30（13:30 開場）
第 1 回 4 月 18 日（火）「夢二の生涯と芸術～知られざる素顔に迫る～」
第 2 回 4 月 25 日（火）「東京を再発見！夢二の視点より
～ゆかりの街と描かれた風景、100 年前に発信した「可愛い」～」
- 会場：日比谷図書文化館 地下 1 階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
- 定員：各回 200 名（事前申込順、定員に達し次第締切）
- 参加費：各回 1,000 円（千代田区民 各回 500 円 ※住所が確認できるものをお持ちください。）
- 申込方法：来館（1 階受付）、電話（03-3502-3340）、Eメール（college@hibiyal.jp）いずれかにて講座名、②お名前（ふりがな）、③電話番号をご連絡ください。